会報
遠藤章博士顕彰会

75名が設立総会に出席

令和2年7月25日（土）、由利本荘市東由利台山「有鄰館」で、遠藤章博士顕彰会設立総会を行いました。当日はコロナ禍の影響があった中にもかかわらず、顕彰会設立の賛同者や協力者など、75名の皆様に出席いただきました。

改めて紹介するまでもなく、遠藤章博士は由利本荘市東由利法内の出身で、東京農工大学名誉教授農学博士であります。高脂血症治療薬「スタチン」の発見により国内外で数々の栄誉に輝きました。「日本国際賞」、ノーベル賞の登竜門と言われている「ラスカー賞」を受賞、更に日本人では初の「全米発明家殿堂入り」を果たし、さらに「ガードナー国際賞」を受賞し「世界の遠藤」と讃えられており、私たち由利本荘市民、秋田県民の誇りであります。

発行責任者
遠藤章博士顕彰会
会長　佐々田亨三
☎0184-72-2045

75名が出席して開かれた設立総会（7月25日・有鄰館）

設立総会は午後2時に開会、開会宣言のあと発起人会を代表し畠山忠男氏が挨拶を述べ、続いて来賓を代表し、由利本荘市長代理として九嶋敏明副市長、加藤紘一秋田県議会議長が祝辞を述べました。

会議では、発起人会の佐々田亨三氏が議長を務め、同じく発起人会の遠藤正悦氏が、顕彰会設立の経緯について説明しました。

遠藤氏は遠藤章博士の甥で、叔父の偉業をたたえる顕彰碑の建立を検討している中、遠藤章博士と同級生で元矢島高校校長の畠山忠男氏、前由利本荘市教育長の佐々田亨三氏、元老方郵便局長の長谷山博昭の3氏がこれに賛同し、今春、発起人会を立ち上げたことを報告しました。

このあと遠藤章博士顕彰会の規約案と、令和2年度事業計画及び収支予算案について説明が行われ、▼顕彰碑は遠藤章博士の学舎である本荘高校下郷分校の跡地に来春完成で計画する▼募金の目標額を150万円とする▼機関紙を発行する・・ことなどが決議されました。

引き続き役員の選出が行われ、会長には発起人会の佐々田亨三氏が選ばれました。

役員は次の通りです。（敬称略）

【会長】佐々田亨三（前由利本荘市教育長）

【副会長】長谷山博昭（元老方郵便局長）・小松幸円（神奈川大学名誉教授）・小松卓郎（映像プロ所属）

【理事】秋山正毅・石綿孝二・伊東冨男・遠藤信一・遠藤晃・大沼武彦・小野長清・金子拓雄・工藤良・桑山明久・小松慶悦・小松秀穂・小松佳和・佐藤栄子・佐藤由美・高橋重保・高橋義明・高橋裕子・佐藤博敦

【監事】畠山与一・柴田和尋

発起人会を代表し挨拶する遠藤章博士の同級生で元矢島高校校長の畠山忠男氏

名誉会長に長谷部市長を選任

設立総会直後、第1回理事会を開催。**名誉会長に長谷部誠由利本荘市長、顧問に米田進前秋田県教育長ら4氏**を選任しました。

理事会の開催状況と、会議決定事項等は次の通りです。（氏名の敬称略）

第1回理事会

期　日　7月25日（土）
会　場　有鄰館農林研修室
出席者　12名
内　容　①名誉会長に長谷部誠由利本荘市長、顧問に米田進前秋田県教育長、阿部幸悦元東由利町長、畠山忠男元矢島高校校長、遠藤正悦（遠藤章博士甥）を選任。②遠藤章博士顕彰会事務局の場所を会長宅とする。③理事の中から総務企画担当に佐藤博敦、会計担当に高橋裕子、企画運営渉外・広報担当に小野長清を選任。

第2回理事会

期　日　8月22日（土）
会　場　有鄰館
出席者　17名
内　容　①顕彰事業活動として、顕彰室の整備を推進する。②顕彰碑の建立を推進する。③機関紙を年1回程度発行する。④事業賛同者の勧誘を東由利総合支所だよりで周知を図り、地域・地元からの盛り上がりと、理事など役員の人脈やネットワークを駆使して行う。⑤8月20日現在の建立賛同者数、会費等の納入状況について報告。⑥顕彰碑等のデザイン案について説明。⑦顕彰会の継続には会員の増強が絶対的に必要であり、理事・役員が協力して顕彰会の目標達成に向けた取り組みが必要であることなどを確認。⑧顕彰碑等建立事業協力金と年会費が混在する可能性があるので、今年度は顕彰碑等建立事業の協力金として集め、定期的に集金状況を理事会に報告する。⑨遠藤章博士顕彰会理事会に小委員会を設け、そのメンバーを次の通り選任。

【顕彰碑建立検討委員会】
長谷山博昭（委員長）・遠藤正悦・金子拓雄・工藤良

【機関紙編集検討委員会】
小松幸円（委員長）・遠藤信一・小野長清・高橋重保

第3回理事会

期　日　10月7日（水）
会　場　有鄰館
出席者　14名
内　容　①顕彰碑建立推進事業協力金の振込者名と人数を報告。②顕彰碑の進捗状況と御影石を材質としたデザインを資料で説明。③顕彰碑プレートに佐々田亨三会長が揮毫する。④顕彰碑まで車イスでも行けるように配慮する。

遠藤章博士の略歴

生年月日　昭和８年１１月１４日

【学歴】

昭和24年 3月	下郷中学校卒
昭和24年 4月	本荘高校下郷分校入学
昭和26年 4月	秋田市立高校編入
昭和28年 3月	秋田市立高校卒
昭和32年 3月	東北大学農学部卒
昭和41年	学位取得(東北大学農学博士)

【職歴】

昭和32年 4月	三共（株）研究員
昭和41年 4月	アルバート・アインシュタイン医科大学留学（米国）
昭和49年 2月	三共(株)主任研究員
昭和50年 8月	三共(株)研究第３室長
昭和61年 1月	東京農工大教授
平成 9年 4月	(株)バイオファーム研究所長 東京農工大名誉教授
平成16年 7月	金沢大学大学院客員教授
平成19年 6月	東北大学農学部特任教授
平成21年 4月	早稲田大学特命教授
令和 2年	東北大学特別招聘教授

【受賞歴】

昭和41年 4月	農芸化学賞
昭和62年10月	ハインリッヒ・ヴィーランド賞
昭和63年 3月	東レ科学技術賞
平成 4年10月	東由利町功労者
平成12年 5月	ウォーレン・アルパート賞
平成18年 4月	日本国際賞
平成18年11月	シャウル・マスリー賞
平成18年12月	秋田県名誉県民
平成19年11月	由利本荘市名誉市民
平成20年11月	ラスカー臨床医学研究賞
平成21年 6月	国際動脈硬化学会賞
平成23年11月	文化功労者
平成24年 5月	米国発明家殿堂入り
平成24年 5月	ペンシルバニア大学名誉博士
平成24年11月	瑞宝重光章（叙勲）
平成27年 5月	米国脂質協会終身名誉会員
平成29年 3月	ガードナー国際賞

遠藤章顕彰会設立の趣旨

遠藤章博士は、東京農工大学名誉教授の農学博士で、高脂血症治療薬「スタチン」の発見により国内外で数々の栄誉に輝きました。

特に人類の平和と繁栄への貢献が認められ、「日本国際賞」、ノーベル賞の登竜門と言われている「ラスカー賞」を受賞し、また日本人では初の「全米発明家殿堂入り」を果たしました。さらに「ガードナー国際賞」を受賞し、「世界の遠藤」と讃えられております。

これは、遠藤博士が青カビの培養液から血中コレステロール値を低下させる「スタチン」を発見し、その上、安全性を検証する臨床まで粘り強い努力を重ねるとともに、今日ではペニシリンと並ぶ奇跡の薬と呼ばれるほど、世界の何億人の人々がその恩恵に浴しているからに他なりません。

遠藤章博士は、私たち由利本荘市民はもとより秋田県民の誇りであり、子どもたちにとっては夢を叶えた憧れの人、希望の星であり、私たちは遠藤章博士の偉業を後世に末永く伝え、讃えたいものと思います。

博士による「スタチン」の発見には幼少時に母親が麹を作るのを手伝ったこと、そして祖父と一緒に近くの山で採ったハエトリシメジの経験が大きな影響を与えたと聞きます。また、生家の農作業を手伝いながら通った本荘高校下郷分校から秋田市内の高校への編入を進めた恩師との出会いなど、博士は「東由利に育ったからこそ、できた発見だ」と話されており、郷土への思いや人との出会いへの感謝を常に話している博士であります。

◇　◇

私たちは、郷土の発展を願う博士の思いと、その世界的な偉業を末永く伝えるとともに、子ども達の学びの支えになることを願い、顕彰会を設立するものです。

顕彰碑は3年4月に完成！

遠藤章博士顕彰会当初の目標である顕彰碑建立事業については、8月に長谷山博昭副会長を委員長とし、遠藤正悦顧問、金子拓雄理事、工藤良理事の４人で構成する「顕彰碑建立検討委員会」を編成しました。

第１回検討委員会を８月26日に開催し、その後３回にわたり委員会を開催しています。

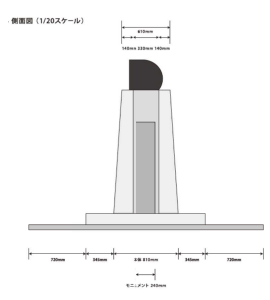
委員会では、遠藤正悦顧問が中心となって顕彰碑のデザインや施工業者の選定など行い、委員会で提案された顕彰碑の材質やデザイン、予算などの内容について、関係者と折衝し、ようやく顕彰碑を発注いたしました。

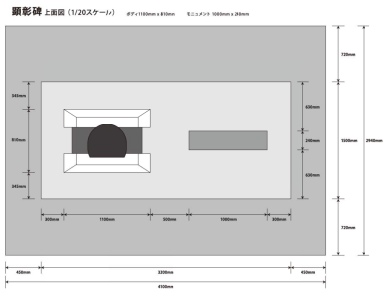
建立場所については、博士の希望を踏まえ、また由利本荘市のご理解のもと、本荘高校下郷分校跡地に建立することで決定。委員会の都度建立予定地の実査を行い、位置、方角等については実物大顕彰碑を段ボールで模造しながら検討したところです。

遠藤博士の希望を踏まえ下郷分校跡地に建立予定の顕彰碑（写真はイメージ）

スタチンをコンセプトにデザイン

顕彰碑のデザインは、「自然界から発見されたスタチンが世界の人々を救う」をコンセプトに、①台座は自然界を表現。②本体はスタチンの発見～完成までの博士の研究過程を表現。③側面の中央部分は、博士の研究開発過程の内なるエネルギーを表現。④上部のヘッド部分は最初に発見されたコンパクチンの化学式を表現。⑤裏側には博士の受賞歴。⑥横側には顕彰碑の建立記録を記載することとしています。





モニュメントに博士の手形彫刻

顕彰碑の右側にはモニュメントが設けられ、①顕彰碑を見に来た人が、直接触れることで博士の気概、努力、信念などを感じてほしいと「手形」を彫刻。②博士が次世代に贈る言葉をメッセージで紹介。③上部は生家から見える鳥海山をイメージしたデザイン。④裏側には博士の経歴を紹介することにしています。

顕彰碑の設計・デザインは、秋田市に事務所のある（株）オレンジヘッドの土田卓哉氏、施工は由利本荘市石脇の（株）秋田石材（小野晃代表）です。

記念碑は幅１．１ｍ、高さ２．０６ｍで、直径約50㎝の黒く丸いヘッド部分に化学式が刻み込まれます。

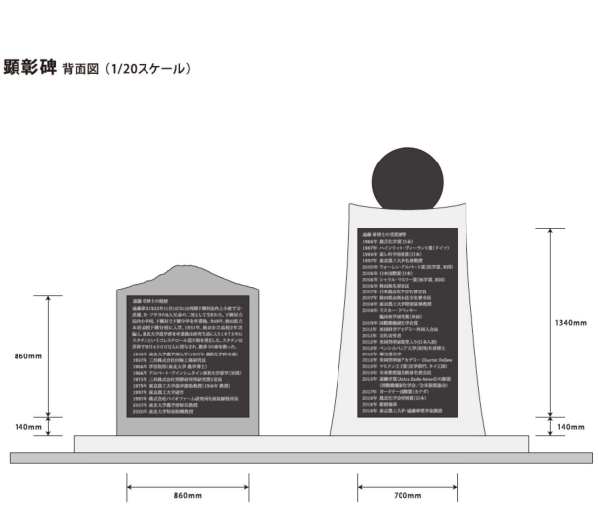
モニュメントは幅１．０ｍ、高さ１．２２ｍで、博士の手形が実寸で刻み込まれます。

顕彰碑とモニュメントの材料には、いずれにも御影石が使用されます。

基礎部分は幅４．１ｍ、奥行き２．９４ｍで、台座が幅３．２ｍ、奥行き１．５ｍとなっています。

◇　◇

顕彰碑は、10月下旬に発注し、令和３年４月末には完成予定で、顕彰会としては、５月に顕彰碑の除幕式を行う計画です。



顕彰碑の裏には受賞歴、モニュメント（左）の裏には経歴を彫刻

会計のご報告

多くの方々から顕彰碑協力金を賜りまして心から厚く感謝申し上げます。

協力金総額は593万円

１１月３０日現在、顕彰碑協力金として「遠藤章博士顕彰会」の口座に振り込まれた金額は、２，８１４，０００円となっております。件数は、法人・団体等名義、個人名義合わせ３６７件となっております。また、遠藤章博士から寄付金として３，１２０，０００円をいただいており、収入の総額は5，９３４，０００円となっております。顕彰会では、当初予算の１，５００，０００円を大幅に上回る協力金に感謝しております。

建立関係費は495万円

顕彰碑建立にかかる費用は、顕彰碑の工事請負費、デザイン料、除幕式経費など合わせ総額４，９５０，０００円、機関紙発行などの事務費３４１，０００円、理事会費等１８６，０００円、予備費４５７，０００円となる見込みです。

顕彰碑協力金ご芳名

令和２年11月30日現在
（あいうえお順・敬称略）

・青池研悟・青山博輝・秋田県教育委員会義務教育課（管理班親睦会・指導学力向上推進班親睦会・調整企画・教員免許班親睦会）・秋田中央高校同窓会一交会・秋田ルビコン（株）・秋山正毅・浅野直子・東交通（株）・阿部一夫・阿部九一郎・阿部幸悦・阿部悟・阿部タツ子・阿部重雄・阿部重助・阿部長悦・阿部貞子・阿部伸喜・阿部弘章・阿部政三・新井敏彦・荒川恭嗣・安藤純・安倍秋雄・飯坂諭・伊岡森亨・五十嵐一治・五十嵐恒憲・池田寿志・石井勇悦・石川政昭・石川裕・石綿喜代隆・石綿孝二・石綿士郎・伊豆俊祐・板垣直俊・伊東一夫・伊藤淳・伊藤孝紀・伊藤拓・伊藤叶恵・伊藤匡・伊藤勉・伊東徹・伊東冨男・伊藤成孝・伊藤秀穂・伊藤広美・伊藤雅和・伊藤泰博・伊藤優介・井上利昭・猪股知幸・茨木則子・医療法人佐藤病院理事長佐藤泰和・医療法人明幸会中央線診療所・植村励・羽後信用金庫会長伊東冨男・内田隆仁・打矢郁良・遠藤昭彦・遠藤晃・遠藤正悦・遠藤信一・遠藤秦子・遠藤大騎・遠藤忠平・遠藤俊子・遠藤勝・遠藤まゆみ・遠藤基・及川やよい・大越英雄・大須賀博・太田明・太田司・太田洋平・大高直樹・大沼孝昭・大庭珠枝・大場ハルエ・近江谷正幸・大山厚・小川圭子・小川征司・小倉自治会・長田祐・織田羽衣子・小野俣太・小野巧・小野武則・小野利彦・小野寺武夫・柿崎智一・柏原正人・柏谷浩樹・片倉幹男・片村有希・門脇徹・金子拓雄・（株）黄桜の里・（株）佐藤組代表取締役佐藤正徳・（株）三栄機械代表取締役社長佐藤淳・（株）エムアンドエム代表取締役佐々木正光・（株）大沼組・（株）カネヒコ・（株）藤興業代表取締役佐藤勝・鎌田信・鎌田次男・釜谷憲二・川越元・川田貴之・川村和雄・河本正徳・菊地愛・菊地透・菊地真理・北林強・吉川一成・木内恵一・協同組合東由利ショッピングプラザ・草階健樹・久慈隆正・櫛野忠義・九嶋敏明・工藤淳一・工藤正栄・工藤浩雪・工藤実・工藤良・小坂綾子・小助川美和子・小番幸雄・小西弘紀・小林正英・小松和子・小松和美・小松勝茂・小松欽一・小松慶悦・小松慶臣・小松建・小松健・小松幸円・小松貢治・小松賢・小松幸月・小松正二・小松丈介・小松隆行・小松卓郎・小松達也・小松敏之・小松信記・小松久男・小松秀穂・小松浩・小松聖明・小松倫人・小松佳和・小松喜恒・小松義典・金峯子・金野東・斉藤光一・齋藤眞紀・齋藤光正・嵯峨和彦・櫻田瑞子・櫻庭直美・佐々木晶子・佐々木功・佐々木鋭一・佐々木一徳・佐々木信幸・佐々木肇・佐々木秀綱・佐々木斉・佐々木光浩・佐々木保之・佐々木豊・佐々木雅廣・佐々木亮介・佐々田由美子・佐々田亨三・佐々田由美子・佐藤勇雄・佐藤一喜・佐藤栄子・佐藤治・佐藤和直・佐藤晃之輔・佐藤修三・佐藤十内・佐藤俊一・佐藤純一・佐藤順一・佐藤伸剛・佐藤晋平・佐藤清一・佐藤隆・佐藤武・佐藤寅雄・佐藤範男・佐藤仁志・佐藤博敦・佐藤泰之・佐藤真紀・佐藤萬一・佐藤巳次郎・佐藤道昭・佐藤由美・佐藤嘉彦・佐藤りょう子・佐藤病院長佐藤泰和・社会医療法人青嵐会理事長小松大芽・社会福祉法人蔵立会永慶保育園・真田郁朗・讃岐勝美・猿田正好・志田郁子・柴田和尋・柴田稔・嶋田親一・清水泌尿器科・内科医院清水世紀・下村永男・十二ノ前自治会・菅悟・菅井克子・菅原賢治・鈴木和雄・鈴木邦雄・鈴木啓治・鈴木憲一・鈴木幸治・鈴木順孝・鈴木智和子・鈴木久・鈴木宏規・鈴木亮・須田高・蔵立寺伊藤彦舟・高沢稔・高田屋馨・高野睦・高橋悦子・高橋和幸・高橋興成・高橋定敏・高橋重保・高橋重剛・高橋周也・高橋忠英・高橋忠宏・高橋透・高橋幹子・高橋裕子・高橋義明・高山英雄・瀧澤徳彦・田口良徳・嶽石進・嶽石文弥・竹内富士夫・武田公明・武田玲子・竹村竜祥・多田厚・舘岡潤・田中祐治・田中洋子・田中龍一・田村清隆・俵谷浩・丹啓記・土倉新也・土田良二・鶴飼孝・土井マキ子・戸賀瀬晃久・戸賀瀬百合賀・寅田敏雄・中井淳・長岐亮・長崎美由紀・長澤辰徳・中村武美・中村松夫・中山恭幸・成田祐也・西野美佳・根岸均・根守潤・能美佳央・袴田次郎・袴田範之・長谷川智・長谷山博昭・長谷山洋子・畠山カツ子・畠山紘一・畠山三郎・畠山卓三・畠山楸・畠山忠男・畠山不二子・畠山勉・畠山知也・畠山与一・畑山作喜・初瀬武美・東由利中学校板垣洋・東由利中学校猪股正信・福田世喜・藤澤修・冨士盛亜紀・藤原孝一・藤原孝弘・藤原智彩子・藤原直久・藤原富貴子・保科良子・本荘第一病院小松大芽・梵天内科クリニック佐藤利秋・本間光幸・眞壁聡子・松田聡・松田美博・松永豊・松野孝子・丸山隆・三浦昭夫・三浦徳久・三浦雅弘・三浦宏・三浦雅弘・三浦良隆・みどり保育園畑山玲子・三舩文夫・宮塚石英・武藤祐浩・村上康夫・茂吉整骨院加藤一三・茂木好文・安田一彦・安田浩幸・八嶋久孝・矢萩富貴・山口隆子・山田仁美・矢守侑子・（有）大庭建設代表取締役大庭時晴・（有）東由利電設・由利組合総合病院佐藤一成・横田宏・米田愛治・米田進・米持隆司・渡部昭・渡辺一郎・渡邊清・渡邊道明

以上３６７名

会報創刊にあたり

新型コロナウイルス感染症に対する予防云々が、種々国から我々国民が指導され、心身の中身が共に真からズレてきはじめた中、令和２年７月25日東由利台山「有鄰館」において遠藤章博士顕彰会設立総会が開催され、元気そうな方ばかり１００名近い出席者でありました。

多くの方々は、遠藤章博士が高脂血症治療薬「スタチン」の発見者であり、毎年ノーベル賞の候補に挙がっていることは熟知されている事と思います。因みに私事でありますが、７年ほど前から血中コレステロールの濃度が上がり、「…スタチン…」が含まれている錠剤を服用しております。医学の知識が乏しい自分、「もしかして・・？」。

◎　◎

立ち上がったばかりのこの顕彰会、会員の皆さんのお力添えで今後もさらに多くの賛同者を募り、是非ともノーベル賞を・・。

ご協力よろしくお願い致します。

遠藤章顕彰会副会長兼
機関紙編集検討委員会
委員長　小松幸円

会員勧誘のお願い

遠藤章博士顕彰会では、引き続き会員を募集します。遠藤章博士のノーベル賞受賞をぜひ実現させるためにも、友人や知人をご勧誘いただき、顕彰会組織が更に活性できますよう、会員の皆様のご協力をお願いいたします。